

実務者会議の立ち上げ～ ACP普及プロジェクトを通して の気づき

港区在宅医療・介護連携相談支援室

紺田 百合



区の概況

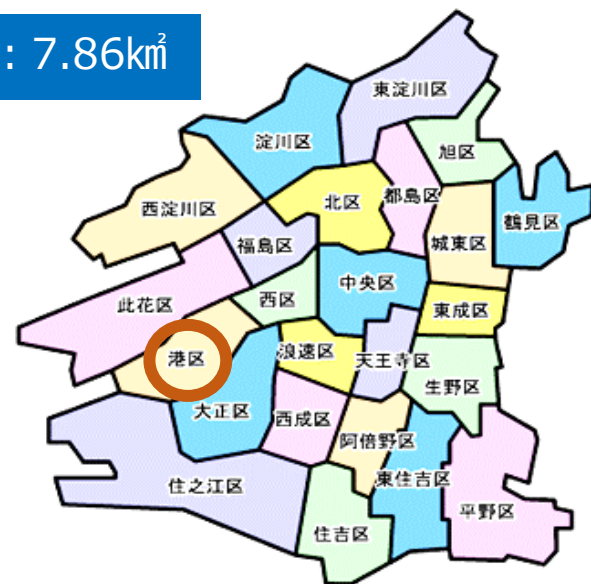
人口：80,948人

65歳以上人口：22,050人（地域包括は2圏域）

高齢化率：26.6 %（市内10番目） * R5・3月末

大阪市西部に位置し、海の玄関口として発展。海遊館や商業施設・ホテル（JR駅前）など、新しいまちのにぎわいと、住民間の交流が活発な下町情緒の残る住宅地のある地域です。

面積：7.86km²

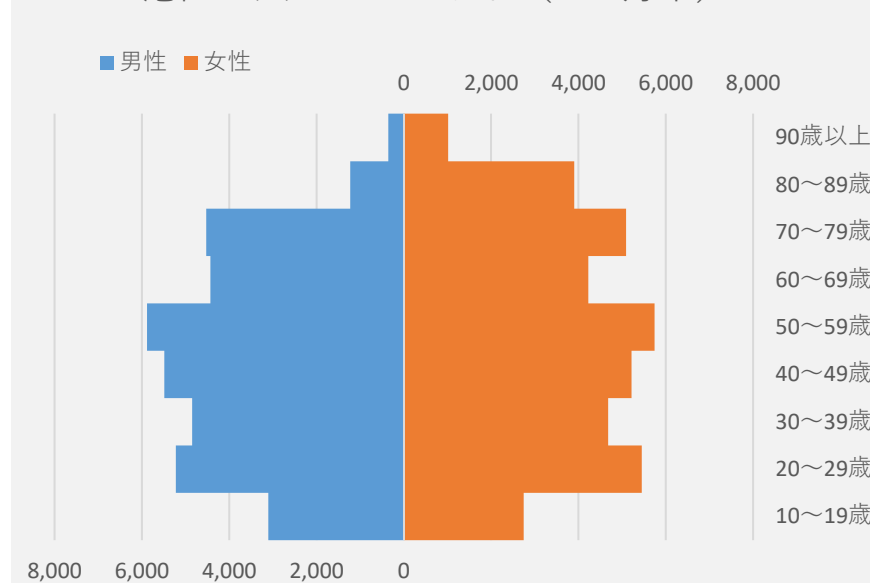


地域の医療・介護資源

- 急性期1・回復期1・療養型1
- 診療所68・訪問診療機関2
- 歯科医院：50（訪問診療8）
- 薬局:37（うち訪問18）
- 訪看ステーション:9
- 居宅介護支援34・訪問介護39
- 通所介護：25
- 特養4・老健2・GH7・住宅型有料7
- 地域包括支援センター：2

強みは在宅専門職間の仲のよさ

港区 人口ピラミッド（R5.3月末）



ここにターゲット絞ったお話

テーマに対する背景・課題

取組みのきっかけ

- ・2020年4月、コロナで在宅医療・介護連携推進会議が停止
- ・ここまで積み上げて来たのに・・・の声

どうする？

在宅医療・介護連携 推進会議の在り方を見直し

2020年8月に区担当とコーディネーターで見直し



- 会議はやっているものの、課題共有や対応策の検討できていた？
- とりあえず啓発、研修だけしてたよね
- 実務者の声を具体化しないとね
- コロナ禍だからこそ、小さな集まりでやってみる？



コアメンバーでの会議を立ち上げへ

2020年10月に1回目を開催

参加者：医師会、ケアマネジャー連絡会、訪看ST連絡会、地域包括支援センター
保健福祉センター、医療・介護連携コーディネーター

まずは

こだわったのは現場の声
コロナ禍で大変なことの共有から

① ケアマネ代表

ACPが専門職すら浸透していない。まずは専門職への周知が課題

② 訪看ST代表

利用者にマスクの着用を依頼しているが、協力を得られない

リモート会議
とメールで
完成

①新型コロナウイルス感染症対策の啓発チラシ

②ACP啓発チラシの作成とHP等への掲載

2021年4月本格始動（心の内で）～

実務者会議での

港区ACP普及プロジェクト

名称：在宅医療介護連携推進会議-実務者会議

追加メンバー：歯科医師会・薬剤師会

2021年9月
1回目の会議
勇気あるひとこと

なんで取り組まな、あかんの？

エンディングノートと何がちがうの？

理解するために・・・それぞれの違いをみる

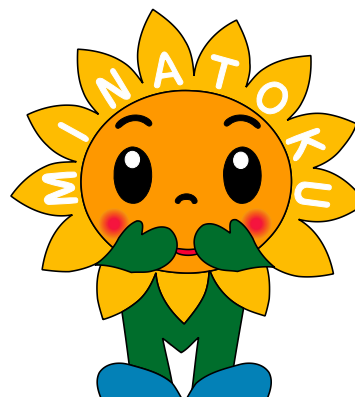
エンディングノート

- 自分の終末期や死後に、家族が様々な判断や手続きを進める際に必要な情報を残す
- ノートに書き留める内容は、例えば資産や葬儀に関する事など、自分史や希望が主な内容

事前指示書

- 自分で判断できなくなった場合に備えてどのような治療を受けたいか、もしくは受けたくないか
- 自分で判断ができなくなった場合は自分の代わりに判断してもらいたいかを、事前に明示する
- 上記の目的の下に作成される文書。最期まで自分らしく自分の望んだ治療を受けられることを目的としている

- そもそも、ご本人意向や希望が誰も知らなかったなら・・・
- ACPってプロセスが大事なのでは？
- いきなり最後を考えるってハードル高い・・・



実務者会議で深めていったACP



港区版チラシ
2020年度作成

アドバンス・ケア・プランニング（ACP）5つのステップ

STEP 1

治療する際に大切にしたいことを考えてみましょう

- 家族や友人のそばにいたい
- 好きなことをし続けたい
- 家族に負担をかけたくない



STEP 2

代弁者を決めましょう

● いざという時に、あなたの代わりに治療やケアについて代弁して（話しあって）ほしい人は？

- ・ 配偶者・子ども
- ・ 友人
- ・ きょうだい・親戚
- ・ 医療・介護従事者等



STEP 3

かかりつけ医に相談してみましょう

- 今後予想される経過は？
- 必要な医療やケアは？



STEP 4

希望する医療やケアについて話し合いましょ

- 痛みやつらさがなければできるだけケアを受けたい
- 身体に負担となる延命治療はうけたくない
- 一人にしないでほしい
- 入院するのはいやだ



STEP 5

書き留めておきましょう

～話し合いの内容を整理し、かかりつけ医や介護者に伝えておきましょう～

- 話し合った内容は記録として書き残し、周囲と共有しておきましょう。



チラシ、ACPノートはこちらからDLください

<http://minato-med.or.jp/zaitaku/>



メンバーでもしバナ体験

訪問
看護師

区役所

医師

保健師

地域
包括C

つぎつぎ出てくる
アイデア

- 何が大事？
- 何を伝えたい？
- 書き込み式のノート作ろう
- パンフレットだけでなく、啓発活動もいるな～
- 区広報で広めましょう～

良いなと思うパンフレットを持ち寄り、とにかく読む

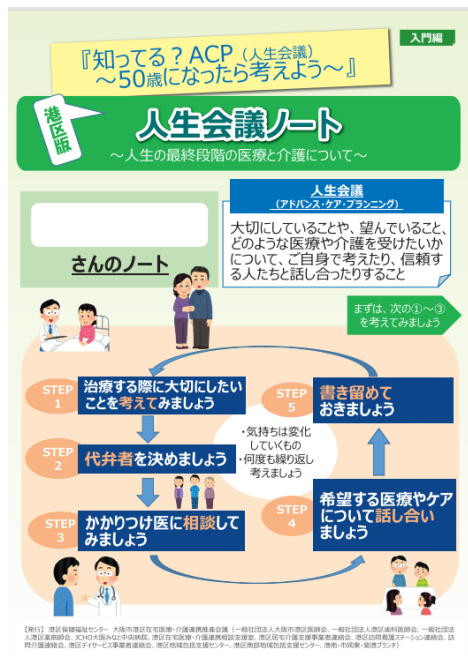


参考にしたもの

- 宮古あすさ著. まとめないACP, 医学書院, 2021
- 宇井睦人編集. まるっと! アドバンス・ケア・プランニング, 南山堂, 2020
- 濱田 安岐子他. 看護学生のためのACPワークブック, メディカルフレンド社, 2020
- 大阪府人生会議パンフレット「だから今、人生会議」
- 神戸大学「自分で始められる」ACPリーフレット
- わたしのいきかた手帳
- 西淀川区に～よん参考書 人生会議編
- 東成区ACP(人生会議)の手引き などなど

メンバー意見

- ・字が多いと読む気しない
- ・色々伝えたいが、手に取ってもらえないと意味がない
- ・シンプルにして「入門編」に。てことは「若年層」ターゲット
- ・じゃあ、キャッチフレーズを。「50歳になったら考えよう」が誕生
- ・考えてもらう項目は3つに ①どこで過ごしたいか
②どんな治療がうけたいか
③自分の気持ちを代わりに伝えてくれる人は



もし、治らない病気になり
今まで通りの生活ができなくなったら...

① どこで過ごしたい？

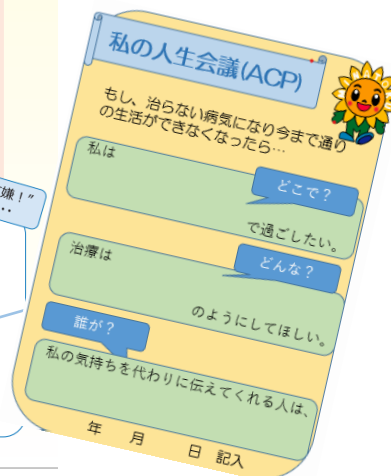
話合った日: 年 月 日 話合った人:

☐ 自宅
☐ こどもや兄弟姉妹などの家
☐ 病院等の医療機関
☐ 老人ホーム等の施設
☐ その他 ()
☐ わからない

メモ ～考えて思ったことを書いておこう～

“これは絶対に嫌！”
ということも...”

お薬手帳用に
シール化



2021年度「入門編」

2022年度「療養編」

2023年度「もしも編」

2022年度「療養編」

『知ってる？ ACP (人生会議)
～50歳になったら考えよう～』

人生会議ノート

～人生の最終段階の医療と介護について～

人生会議とは？大切にしていることや、望んでいること、どのような医療や介護を受けたいかについて、ご自身で考えたり、信頼する人たちと話し合ったりすることです。

記入日 年 月 日

大きな病気・けがで入院した。
これからも療養は必要と言わ
れた。

さんはどうしたいですか

●●がんです。予後1年程度です。

もし、治らない病気に
今まで通りの生活ができなく

心臓疾患のため入院治療が必要です。
退院後は自宅で過ごしますか。
転院先を探しますか。

子どもに世話になりたいな。

次の①～③を

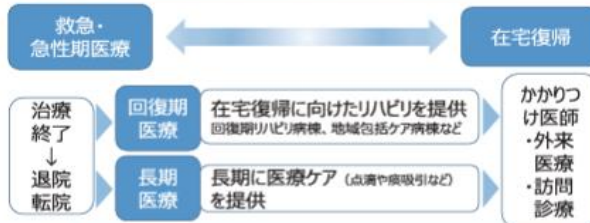
【発行】 港区保健福祉センター 大塚市港区在宅医療・介護連携推進会議（一般社団法人大塚市地
一般社団法人港区葉南協会、XCHD大塚みなと中央病院、港区在宅医療・介護連携相談
所）及び特別連携サービスセンター、訪問介護連合会、港区デイケア事業推進委員会、港区地域包括
支援センター、同慶堂、慈恵プラザ）

療養編

① **どこで過ごしたい？** ～療養・生活場所について～

- ☐ 自宅 ☐ こどもや兄弟姉妹などの家 ☐ 病院等の医療機関
☐ 老人ホーム等の施設 ☐ その他 ☐ わからない

医療機関 いま医療は“役割分担制”になっています。



緩和ケア（ホスピスケア）病棟
治癒を目指した治療は行わず、病気の進行に伴う様々な苦痛（痛み、だるさ、不安など）を和らげる治療・ケアが積極的に行われます。
症状が軽減されれば、一時的に退院・転院することもあります。

施設

家族・ケアマネと話し合いしましょう。

特別養護老人ホーム *要介護度3～5 寝たきりや認知症など、介護度の高い方が入所できる。入居待ちの期間が長い。	介護老人保健施設 *要介護度1～5 退院後すぐに在宅復帰が困難な場合に医療ケアやリハビリを受けられる。入所期間は原則3か月。	介護付き有料老人ホーム（民間施設） 介護が必要な65歳以上の方が対象。入居条件は幅広く、医療ケアの提供に特化した施設もある。
サービス付き高齢者住宅（民間施設） 安否確認と生活相談が提供される。介護が必要になれば介護サービスを利用し生活できる。	小規模多機能型居宅介護 *要支援1～要介護5 訪問介護・通所介護・短期入所と訪問看護を一体的に提供するサービス。	



2023年度「もしも編」

知ってる？ ACP (人生会議)
～ 50歳になったら考えよう～

右山右，·編

人生会議ノート

～人生の最終段階の医療と介護について～

わたし

氏名

人生会議
(アドバンス・ケア・プランニング) とは

大切にしていることや、望んでいること、どのような医療や介護を受けたいかについて、ご自身で考えたり、信頼する人たちと話し合ったりすることです。

のノート

なぜ、考えるのでしょうか？

- ・ご家族や親しい方へ
- ・もしも・・病気でいられなくなったら
- *ご自分の思いやご家族の負担や不安を



発行：2024年2月
作成：発行】港区保健福祉センター
（一般社団法人大阪市港区医師会、
薬剤師会、港区在宅医療・介護連携
看護ステーション連絡会、港区地域

医療・介護従事者の方へ

このノートはもしもの時に備えて、わたしが「これから大切にしたいこと」「自分らしい生き方」に記したものです。悩みながら、家族や支援者と懸命に考えました。どうか、わたしの気持ちに寄り添って、もしもの時の治療やケアを進める助けとしてください。



わたしに「寄り添ってくれた」人たち

話し合った日
年 月

ご家族や友人等	わたしとの関係	連絡先	代弁者 (○つける)
支援機関	機関名	担当者名	連絡先
かかりつけ医師			
ケアマネジャー			
訪問看護			
訪問介護			
介護事業所			
()			

さいごに

* 今日、考えたこと、話し合ったことは決定ではありません。考えは変わります。その時に書き直し、寄り添ってくれる人たちと話し合ってください。

いま知る、専門職それぞれの思い

- ACP、話のさわりだけで拒否された
- 介護予防支援契約の時に啓発チラシを渡してる～
- 在宅看取りと病院はいうが本人に大事なことを伝えずに帰ってくる
- ACPノートがあっても埋もれさせないようにするのが一番難しいね。本人の思いをつなぐためにICT活用って大事かも

▶ 看取りのこと、在宅療養のこと、入退院支援のこと、それぞれの課題を自然と話し合っていた。

▶ IPWコンピテンシーを磨く場になった



ACP啓発もメンバーで

介護予防教室



地域女性活動
協議会



老人福祉センター
学習会



11月30日「人生会議の日」区民啓発-ACPチラシ配布

2022

区民センター
区役所
大阪みなと中央病院



やらされ感ゼロ
の感想

- ・来年はスーパーとかでやろう
- ・のぼり作ったら目立つかなあ
- ・寸劇をして親しみやすくやりたい

ノボリができて

関西スーパー・ライフで

多職種で

相談ブースで

- ・スーパーは色々な年代の人が来るので目的達成に近づくかも
- ・継続が大事
- ・来年も同じスーパーで!!



2023



まとめ

- 課題を出し合うため「集まろう」だと苦しい
- 少ない人数だからリラックスして話せる雰囲気
- 啓発ツールをつくるという目的が分かりやすかった
- 自分たちが「（地域住民のために）何をやりたいか」が「**核**」にはなる
- やると決めたら、やれそうなことからやってみる
- 何よりリードする行政職員、やってみようという専門職の思いが合致したことが実施につながった

今後の展望

- ACPノート3部作は完成したので、トリセツを作成し、次年度からは専門職への啓発にさらに力を入れていきたい
- 本人のACPをどのように支援者間で共有、引き継いで行くか・・・？
- 医療・介護用SNSなどで引き継がれていくように検討していく